

菜の花アスレチッククラブ

新聞 第16号

発行：2021年7月25日(日)

事務局：〒290-0025 千葉県市原市加茂 1-1-28
Email: info@nanohana-ac-2020.com

<https://www.nanohana-ac-2020.com/>



『市原市ゼットエー陸上競技場』を拠点に活動している、小・中学生を中心とした短距離専門(ハードル・走幅跳・陸上)陸上クラブ

一般社団法人 菜の花アスレチッククラブ

活動報告

今週は基本の動き作り、スキッピング・バウンディング・ホッピング → スキップ・大股走・けんけんです☺

画像では見極めづらいですが、結構難しく子どもたちは手こずっていました。

ちょっと求めるスキルが高かったかもしれませんが

→ それでも、何度も挑戦して上手くなるとうとする姿勢は、凄い可能性を感じます。

日曜日には、ゆうとコーチ直々のバウンディングの見本に、子どもたちだけでなくグラウンドのみんなが呆然☹

なかなかキレキレでした🌟見(観)た感覚を大切にしてもらいたいです。



8/6の東京オリンピック4x100mR決勝にあわせて、リレーの練習を本格的に実施しました。最初の目標は9/23の競技会目指して、菜の花ACの代表になること→競技会で雄飛すること！

バトンパスには🔗技術がいっぱい！

リレーは「バトンとお願いしますの気持ちを渡す」🌸

菜の花では、チーム毎のタイムトライアル4x50mRが定番プログラム。これ、とても盛り上がります👏



イスラエルオリンピック代表

市原・ゼットエーで事前キャンプ ---

コロナ禍で、応援の形には制限がありますが、市原市スポーツ振興課からのお招きをいただき、本日 (7/25) スタンドからの見学が実現しました。オリンピックが始まり、目の前で挑戦する選手を見ると、自然と応援したくなります。



がんばれ イスラエル  

須田先生
のお話



オリンピック



オリンピックには様々な歴史がたくさんあります。
古代ギリシャで誕生したことは、皆知るところでしょう。
最初のオリンピックは紀元前 776 年。

この第 1 回大会から紀元前 728 年の第 13 回大会まで種目は競走の 1 種目だけだったそうです。
その距離は 1 スタディオン --- ゼウスの足裏 600 歩分→ヘラクレスが実測したとか??? (200m くらいかな 😊)

日本は 1912 年にストックホルム大会から参加、

最初の金メダルは 1928 年アムステルダム大会陸上競技：三段跳の織田幹雄 🏆。。。。

今回の東京オリンピック、新種目がたくさんあったり、日本の活躍がいっぱい期待出来たり話題豊富です。

みんなでオリンピックのいろいろを調べたり、熱く応援しましょう！

そして、未来のオリンピックに近づいてみましょう 🍀